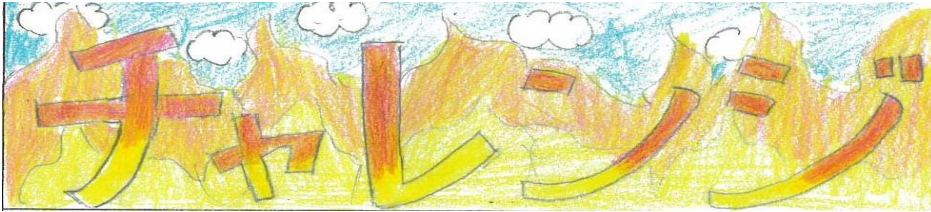


令和6年6月7日(金)

江戸川区立東葛西中学校 第2学年通信 第10号



文責：学年主任

●期末考査

4日(火)から期末考査1週間前となりました。期末考査に向けて自主勉強は進んでいるでしょうか。みなさんの学習計画表を見てみると、1週間前から1日100分超えの生徒が増えてきたように感じられます。もちろん長い時間をやったからと良いというわけではありませんが、やらないよりはやった方が身に付くことでしょう。一部の運動部の生徒は、大会前のため放課後に部活動を行ったり、土日に大会に参加したりと思うように学習が進まないことがあると思いますが、限られた時間の中で自分ができることに全力で取り組みましょう。最低限、提出物は終わらせ、ワークなどの問題を繰り返し解いて、本番に臨むようにしましょう。



●運動会作文

2組：今回の運動会を終えて、結果からみればあと少しで入賞という悔しい順位であったものの、過程から見ればどのクラスよりも心が一つになっていたと思います。練習では毎回全員リレーで勝てませんでした。いくら順番が替わったとしても、あこがれの1着はあこがれのままでした。本番も残念ながらあこがれはあこがれのままで終わってしまいました。しかし、大縄は違いました。この競技はリレーなどのように技術や体力だけで勝利を掴み取れるような単純なものではなく、跳び手と回し手のチーム全員が心を一にして初めて勝利を掴み取れるのです。そして私たちはこの競技で見事に勝利を収めることができました。最初の頃は1回どころかそれすら跳べないことがほとんどで、その頃は5回跳べただけでも全員で拍手するようなものでした。次第にハードルは高くなっていきましたが、本番では1回戦目に28回という大きな記録を叩き出しました。今思えば全員が『勝利』という一つの目標に向かい全員の心が一つになったためこのような記録が出せたのだと思います。私は胸を張って学年で一番心がそろっているクラスだと2年2組を紹介できます。

6組：2年生の運動会、最初はクラス替えしたこのクラスでちゃんと頑張れるか心配で、練習の時も全体の士気が下がっていて長縄の回数がなかなか伸びないこともありましたが、でも結果的にいい運動会にできたと思います。自分が出た二人三脚では最終的にクラスメイトと仲良くなれたし、努力することができました。一番クラス全員ががんばる競技の全員リレーでは、良くも悪くもない順位でしたが、誰一人として手を抜いたりせず自分たちのクラスや学年の仲間を応援し、絆が深まりました。来年、自分たちも踊ることになる『よさこいソーラン』は先輩たちの踊る姿にとっても迫力がありました。先生もおっしゃった通り、来年、踊るときは先輩方を超えるようにがんばりたいです。運動会の感想は、自分の成長やクラス全員で努力できたことがとても良かったです。競技に取り組む中での喜びや苦労は他の何にも代えがたいものだと思います。運動会を通じて多くのことを学び、充実した時間を過ごすことができました。

●来週の子定

10	月	45分授業×6	質問教室
11	火	期末考査(国語、技家、保体)	給食無し
12	水	期末考査(数学、社会、音楽)	給食無し
13	木	期末考査(英語、理科、美術)	避難訓練
14	金	50分授業×6	白衣持ち帰り 週番引継ぎ 漢字検定(2年)

